◉「うちこ往来」は身近な町の情報を伝えるコーナーです。皆さんからの情報をお待ちしています。　企画情報課　広報・広聴係　☎0893（44）6151

芸術がまちを彩る16日間 伝統と感性が紡ぐアートイベント



1_みそぎの里で開かれた村上茂さんの絵画展
2_天神産紙工場では康力升さんの立体作品を展示
3_水本さんの写真展。バイク愛好家の情熱が伝わる
4_小西ハレーさんの空間作品には百畳凧の和紙を使用

地域資源とアートが融合したイベント「内子藝術祭」（㈱内子町観光協会主催）が10月10～25日の間、町内全域を舞台に開かれました。町全体をギャラリーと見立て、各地を巡りながら芸術作品を楽しむ催しです。総勢10人のアーティストが、絵画や映画、空間作品などを展示。いかざき大凧合戦の百畳凧に使用した和紙、和紙の原料であるコウゾなど、地元の素材や文化を取り入れた個性豊かなアートがまちを彩りました。

10日には五十崎凧博物館でオープニングセレモニーが開かれました。主催者代表の納堂邦弘さんは「まちの魅力に触れてもらい、新たなつながりが生まれたらうれしい。今後の土台となる16日間になれば」とあいさつ。続くトークショーには5人の作家が登壇し、制作のエピソードや展示のこだわりを紹介しました。小田地域在住の写真家・水本誠時さんは、バイク乗りにスポットを当てて写真展を実施。「テーマは『美しき愚かしさ』。転倒リスクや雨で濡れる不便さを知りながら、バイクに惹かれる人々の生きざまを伝えたい」と思いを語りました。

月を愛で、心和ます秋夜長 40回目を迎えた「八日市町並観月会」



幻想的な明かりに照らされ、趣ある通りが浮かび上がる

「八日市町並観月会」が9月25・26の両日、八日市・護国の町並み保存地区で開かれました。行灯の明かりに照らされた会場に、延べ約3,000人が来場。和紙作品展や投句所、上芳我邸での内子狂言くらぶ公演などが行われ、趣ある雰囲気に包まれました。町並保存会の兼高芳久会長は「催しの継承に向けて、地域の皆さんが小さなことから関われる行事にしていきたい」と語りました。

人・モノが出会い、つながるきっかけを―― ご縁が広がるマルシェを初開催



手形を押してアートを作るワークショップ

「ごえんマーケット」が9月27日、共生館で開かれ、約1,200人が訪れました。町内に新たな交流の場を作ろうと企画した催しで、ハンドメイド雑貨の販売など52のブースが出店。実行委員の嶋屋麻南美さん＝内子3＝は「ふるさとをもっと元気にしたいと開催。たくさんの笑顔が見られてうれしかった。地域の魅力を感じられる場として、これからも育てていきたい」と話しました。

祭りの季節がやってきた 元気な声響く「子どもみこしパレード」



ハチマキと法被を身に着けてみこしを引く子どもたち

「子どもみこしパレード」が10月12日に行われ、内子地区の子どもたち88人が参加しました。愛護班ごとに10基のみこしが内子自治センターを出発。笛や太鼓に合わせて「わっしょい」と声を響かせ、各地区に向けて元気に練り歩きました。力石湊介さん（12）＝内子15＝は「みんなで祭りを盛り上げ、地域の人たちが笑顔になってくれてうれしかった」と振り返りました。

文化協会主催の体験教室 地域に伝わる技芸に親しんだ一日



大蛇の衣装を身にまとい、神楽の世界を体験

「第9回こども文化体験教室」が10月3日、共生館で開かれ、小中学生など105人が参加しました。地域で受け継がれる芸能や芸術に触れてもらおうと、三味線や生け花など11の教室を用意。子どもたちは興味のあるものを自由に回って楽しみます。「和太鼓や楽器のことをたくさん知れた」「押し花に初挑戦して思い出になった。帰ってお母さんにプレゼントしたい」と充実した表情で話しました。

里山の味、いただきます！ 地域の恵みを味わう食の祭典



立ち上る湯気の中、熱々のうどんをすくう

「長田食の文化祭」が10月18日、お山の学校ながたで開かれました。釜揚げうどんの食べ放題は今年も大人気で、ゆでたてを求める人でにぎわいました。また地元産野菜を販売するバザー、フラダンスや日本舞踊のステージショーもあり、イベントを盛り上げます。来場者は「目当てのうどんは小麦の風味を感じられておいしかった。来年はもっと食べたい」と笑顔で話しました。

うまい新米、おかわりもう一杯 「新米収穫祭」で食欲全開



「甘みがあり、もちもちでおいしい」と喜ぶ来場者

「第3回新米収穫祭」が10月4日、みそぎの里で開かれました。御祓地区のブランド米「みそぎまい」を味わおうと約300人が来場。炊き立てのご飯やいなりずし、おはぎ、甘酒などさまざまな商品が並び、新米販売は朝から行列ができるほど大盛況でした。みそぎの里運営協議会の黒岩健介さんは「御祓の名前とお米のおいしさが、もっと広がるきっかけになれば」と期待を込めました。